



TD-M1

WIRELESS SPEAKER SYSTEM

安全上のご注意とアフターサービスについて

Important Safety Instructions and After-Sales Service

Wichtige Hinweise zur Sicherheit und Kundendienst

Importantes instructions de sécurité et service après-vente

Importanti istruzioni di sicurezza e assistenza post-vendita

Instrucciones importantes de seguridad y servicio de posventa

Instruções de Segurança Importantes e Serviço Pós-Venda

FUJITSU TEN

安全に正しくお使いいただくために

■ ご使用の前に

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分していません。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



記号は、**気をつける必要がある**ことを表しています。



警告



指定以外の電圧では使用しないでください。

マーキングラベルに表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。お住まいの地域の電源電圧が不明な場合は、販売店や電力会社にお問い合わせください。



製品は絶対に分解しないでください。

本製品を分解しないでください。感電やけがの原因となります。内部の点検・調整・修理は、修理・サービス窓口にご相談ください。

また、この製品を改造しないでください。

火災・感電の原因となります。



内部に水や異物などを入れないでください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

この製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

内部に水や異物が入った場合、火災・感電の原因となります。

この商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。(特にお子様がいる家庭ではご注意ください。)



万一、内部に水や異物などが入ったとき

万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてご連絡ください。そのままの状態で使用すると、火災・感電の原因となります。



電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しないでください。

付属以外の電源コードを使用すると、火災・事故の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり本機の下敷にしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っばったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしないでください。

発熱により、火災の原因となります。

電源コードが傷ついたときは(芯線の露出・断線など)交換ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

万一、異常が起きたとき



万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常な状態に気がついたときは、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて点検を依頼してください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。万一落下したり、破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り（電源）プラグをコンセントから抜いて、修理・サービス窓口までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したとき



安全のため、早めに電源コードをコンセントから抜いてアンテナ線やプラグには触れないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

内部の温度上昇について



この製品を設置する場合は、壁や他の機器との間隔を離して設置してください。また、放熱をよくするために、ラックなどに入れるときは、天面、側面ともに10cm以上のすきまをあけてください。

内部の温度上昇により、火災の原因となります。

また、火災の原因となりますので、次のことに注意してください。

- ・ 風通しの悪い所には放置しない。
- ・ じゅうたんや布団の上に置かない。
- ・ おお向けや横倒し、逆さまにしない。

高温部への接触について



この製品を使用中は、底面や側面が高温になることがありますので、直接さわらないでください。やけどの原因となります。

特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

病院や医療機器の近くで本機を使用しないでください。



本機が発する電波が医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、誤作動による事故の原因となります。

ペースメーカーを装着している方は、装着部から22cm以内の距離に本機を近づけないでください。

本機が発する電波がペースメーカーの動作に影響を及ぼす可能性があります。

⚠ 注意

電源コードの取り扱いについて



差し込みプラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。

濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけないでください。

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがゆるくぐらついたり、プラグやコードが熱いときは使用しないでください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグの取り扱いについて

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグは、根元まで差し込んででもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。電気工事にコンセントの交換を依頼してください。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

置き場所について

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所又は、高所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

調理台や加湿機のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所へは置かないでください。露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

ホコリの多い所では使わないでください。放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近くには置かないでください。キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。

極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。



製品の上に乗らないでください。

踏み台や腰掛けの代わりに使用するなど、製品の上に乗らないでください。倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。



移動させるとき

移動させるときは、必ず接続されている機器の電源を切り、電源コード、各機器の接続コード、スピーカーコード等を抜いた後、行ってください。コードを接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れのときは

安全のため、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。感電やけがの原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

旅行などで長期間この製品をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



機器の接続について

TVや他のオーディオ機器を接続する場合は、必ず電源を切り、各機器の取扱説明書をよく読み、説明にしたがって接続してください。

また、指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると、発熱してやけど・火災の原因となることがあります。



音量調整について

大音量で再生中に万一異音が出た場合は、音量レベルを下げてください。

そのまま使用または、長時間音が歪んだ状態で使用すると、スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



ACアダプタについて

付属以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。

故障の原因となるばかりか、火災の原因となることがあります。


又、ACアダプタは風通しの良い水気のない場所に置いてご使用ください。



■安全上の留意項目

- 取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 取扱説明書は、大切に保管してください。
- 安全のために、警告の内容は必ず読んで遵守してください。
- 安全のために、注意の内容は必ず読んで遵守してください。
- 製品を水の近くで使用しないでください。
- お手入れの際には、乾いた布をご使用ください。
- 通気口をふさがないように、当社の指示に従って製品を設置してください。
- ラジエーターやヒーターの吹き出し口、ストーブなどの熱源、またはアンプなどの熱を発生する器具の近くには設置しないでください。
- 有極プラグやアースプラグの安全性を損なわないように注意してください。有極プラグにはブレードが2枚あり、一方が幅広となっています。アースプラグにはブレードが2枚

とアース棒が1本あります。幅広いブレードとアース棒は、安全のために取り付けられています。プラグがご家庭のコンセント形状に合わない場合は、電気工事に依頼してコンセントを交換してください。

10. プラグ/コンセント部、本体付近の電源コードを踏んだり挟んだりしないように保護してください。
11. 当社指定の取り付け具/付属品以外は使用しないでください。
12.  カート、スタンド、三脚、ブラケット、台は、当社指定の物または製品と一緒に販売されている物以外は使用しないでください。カートを使用して製品を移動する場合、転倒してけがをしないように注意してください。
13. 雷が鳴り出したときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
14. 以下のような場合は、必ず当社窓口にて修理を依頼してください。
 - * 電源コードやプラグが損傷した場合
 - * 液体や異物が製品内に入った場合
 - * 雨がかかったり湿気にさらされた場合
 - * 製品が正常に作動しない場合
 - * 製品を落下させた場合
 - * その他、製品が損傷した場合

保証とアフターサービス

■ 保証書（別添）

保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。


■ 修理を依頼されるときは

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！	
 <p>要情点検</p>	<p>このような症状はありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやプラグが異常に熱い ●コゲくさい臭いがする ●電源コードに深いキズや変形がある ●その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、当社窓口にご相談ください。

Important Safety Instructions



CAUTION

RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT OPEN



CAUTION : TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK, DO NOT REMOVE COVER (OR BACK). NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE. REFER SERVICING TO QUALIFIED SERVICE PERSONNEL.

WARNING

TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

• Explanation of Graphical Symbols




The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert you to the presence of uninsulated dangerous within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock.



The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert you to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

CAUTION
TO PREVENT ELECTRIC SHOCK, MATCH WIDE BLADE OF PLUG TO WIDE SLOT AND FULLY INSERT.

1. Read these instructions.
2. Keep these instructions.
3. Heed all warnings.
4. Follow all instructions.
5. Do not use this apparatus near water.
6. Clean only with dry cloth.
7. Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
8. Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
9. Do not defeat the safety purpose of the polarized or grounding-type plug. A polarized plug has two blades with one wider than the other. A grounding type plug has two blades and a third grounding prong. The wide blade or the third prong are provided for your safety. If the provided plug does not fit into your outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.
10. Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
11. Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
12.  Use only with the cart, stand, tripod, bracket, or table specified by the manufacturer, or sold with the apparatus. When a cart is used, use caution when moving the cart/apparatus combination to avoid injury from tip-over.
13. Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
14. Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power-supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.
15. **Power supply**
Power supply should be operated only from the power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of power supply to your home, consult your product dealer or local power company.
16. **General care of unit**
Do not open or modify the unit as fire or electric shock may result. Do not place flower vases, potted plants, cups, cosmetics, drugs, containers holding liquids, or small metal objects on or near the unit. Do not place any objects on the unit and do not insert or drop metal, combustible objects or liquids into the unit as such actions can cause fire or electric shock. If liquid or foreign objects enter the unit, disconnect immediately since continued use may result in fire or electric shock. Do not place the unit on tuners, audio decks or other electric equipment. Do not use the unit as a step or seat. The unit may tip over and cause damage or injury. Consult a qualified personnel for interior inspection, adjustment or repair.
17. **Where not to use unit**
Do not use the unit in bathrooms, areas exposed to rain or snow, on the shore, near water or in humid conditions. Do not place the unit in unstable locations, in kitchens, near humidifiers, or in any location with likely exposure to smoke or steam. Do not place the unit in direct sunlight, near heating equipment or close to open flames. Fire, accident or malfunction may result. Do not place the unit in locations exposed to cold air or direct draft. Condensation, leakage of current or thermal damage may result. Do not use the unit in dusty or dirty locations. Decreased heat ventilation can cause thermal damage.
18. **Unit heat**
The bottom and sides of the unit can heat up during use and should not be touched. Burns may result. Only connect or disconnect cables after the power supply has cooled down.
19. **Moving the unit**
When moving the unit, shut off power to all connected equipment, and disconnect power cords, connection cables, speaker cables and other wires. Moving the unit while cables are connected can cause fire, electric shock or damage to the cables. The unit is heavy and care should be taken when unpacking, moving or lifting. The manufacturing process also creates sharp areas on the unit; use thorough care in handling.
20. **Power cord**
Only use the power cord supplied and do not bend, twist, modify, repair or pin it under the unit. Heavy objects,

heat or tension may also damage the power cord and cause fire or electric shock. When disconnecting the power cord from an outlet do not pull the cord. Pulling the cord can damage it and cause fire or electric shock. Do not touch the power cord with wet hands. Do not place the power cord near heating equipment and do not use the unit if the plug fits loosely in an electric outlet or the plug or cord is hot. If the cord is damaged replace it as continued use may result in fire or electric shock.

21. Unit plug

Insert the plug into an outlet all the way to its base. Incomplete insertion can cause heat production, and dust build-up can cause fire. Contact with the prongs of the plug can also cause electric shock. Do not connect the unit to an outlet where the connection is loose even when the plug is inserted all the way to its base. Do not use the unit if the plug is hot. Heat production can cause fire.

If dust or metal accumulates on or near the prongs of the plug, wipe the plug with a dry cloth after disconnection. Continued use may cause fire or electric shock.

22. Danger Indications

If you notice a strange noise, smoke, unusual odour or other abnormal condition, shut down the unit, disconnect the power cord from the outlet and have the unit inspected. Continued use may result in fire or electric shock.

23. Internal temperature rise

To avoid an internal temperature rise when installing the unit, leave space between the unit and walls or other equipment. When installed in a rack or similar fixture, leave a 10cm (4") or larger gap on top and at the sides since internal temperature rise can result in fire. Note the following:

- * Do not place the unit in a poorly ventilated area
- * Do not place the unit on carpeting or on bedding
- * Do not tilt the unit or turn upside down

24. AC Adapter

Only use the AC adapter supplied and ensure that you use it in a well-ventilated location free from dampness.

25. Long Term Storage

If you plan to not use the product for a long time, turn off power, disconnect from power supply and properly store it to prevent dust and moisture.

26. Volume Caution

If abnormal noise is produced during play at high volume, reduce the volume level. Distorted sound can cause overheating of speakers and amplifier.

27. Connecting TV/other audio equipment

When connecting a TV or other audio equipment, always shut off power, read the operating manual for each device and follow the instructions for connection. Use only designated cables.

Use of non-designated cables or extension cables can cause heat production, burns, and fire.

28. Antenna

An outdoor antenna should be located away from power lines.

29. Maintenance

Before cleaning this product make sure that the power is turned off and the power cord is disconnected from the wall outlet. Clean with a soft cloth. If the product is particularly dirty, moisten the cloth and wring out before use. Complete by wiping with a soft, dry cloth. Do not use liquid solvents such as alcohol or thinner to clean this product, as such chemicals can damage the unit.

30. Cases when you should stop using the unit

Stop using the unit when:

- * The power-supply cord or plug has been damaged, or
- * Objects or liquid have entered the unit, or
- * The unit has been exposed to rain; or
- * The unit is malfunctioning, or
- * The unit has been dropped or the unit has been damaged.

31. Children

Use particular care in households where children are present.

32. Temporary Protection

If this product receives a strong external shock (such as from an impact, static electricity or a power surge due to lightning), or if this product is used incorrectly, it may stop working properly.

In such cases, press the power button to turn the power off and then back on again, and check if this product is working normally.

33. Radio waves

Do not use the unit in areas where there are electrical medical devices, such as within hospitals. The radio waves emitted by the unit may affect the operation of such devices, resulting in malfunction and potential accidents.

Users with implanted pacemakers should maintain a distance of at least 22cm (9") from the unit during use. The radio waves emitted by the unit may affect the operation of the pacemaker.

Warranty and After-Service

■ Warranty Certificate (included)

After reading the contents of the Warranty Certificate, put it away in a safe place.

■ Life-span of Serviceable Parts

The life-span of the serviceable parts in this product is a period of 8 years from the date of manufacture.

'Serviceable parts' are defined as those parts which are necessary to ensure the functionality of the product.

Wichtige Hinweise zur Sicherheit



VORSICHT

GEFAHR EINES ELEKTRISCHEN SCHLAGES NICHT ÖFFNEN



VORSICHT: ZUR VERMINDERUNG DER GEFAHR EINES ELEKTRISCHEN SCHLAGES DARF DIE ABDECKUNG (ODER RÜCKWAND) NICHT ABGENOMMEN WERDEN. IM INNEREN BEFINDEN SICH KEINE TEILE, DIE EINER WARTUNG BEDÜRFTEN. REPARATUREN DÜRFEN NUR VON QUALIFIZIERTEN FACHPERSONEN AUSGEFÜHRT WERDEN.

WARNUNG

ZUR VERMEIDUNG EINES FEUERAUSBRUCHS ODER EINES ELEKTRISCHEN SCHLAGES DARF DIESES GERÄT WEDER REGEN NOCH FEUCHTIGKEIT AUSGESETZT WERDEN.

• Erklärung der Symbole



Der Blitzpfeil in einem gleichschenkligen Dreieck soll vor einer gefährlichen Spannung im Geräteinnern warnen, die einen elektrischen Schlag auslösen kann.



Das Ausrufezeichen in einem gleichschenkligen Dreieck soll auf wichtige Betriebs- und Wartungshinweise aufmerksam machen, die in der Dokumentation des Gerätes vorhanden sind.

VORSICHT

ZUR VERHÜTUNG EINES ELEKTRISCHEN SCHLAGES MUSS DER BREITE STECKERSTIFT VOLLSTÄNDIG IN DIE BREITE BUCHSENÖFFNUNG GESTECKT WERDEN.

- Lesen Sie diese Anweisungen.**
- Bewahren Sie diese Anweisungen auf.**
- Beachten Sie alle Warnungen.**
- Befolgen Sie alle Anweisungen.**
- Verwenden Sie diesen Apparat nicht in der Nähe von Wasser.**
- Verwenden Sie zum Reinigen nur ein trockenes Tuch.**
- Blockieren Sie keine Ventilationsöffnungen. Installieren Sie das Gerät entsprechend den Anweisungen des Herstellers.**
- Installieren Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern, Wärmespeichern, Öfen oder anderen Geräten (einschließlich Verstärkern), die Wärme erzeugen.**
- Umgehen Sie nicht die Sicherheitsfunktion des polarisierten oder geerdeten Steckers. Ein polarisierter Stecker hat zwei Stifte, wobei eine breiter als der andere ist. Ein geerdeter Stecker hat zwei Stifte und einen dritten Erdungskontakt. Der breite Stift oder der dritte Kontakt dienen Ihrer Sicherheit. Falls der mitgelieferte Stecker nicht in Ihre Steckdose passt, wenden Sie sich an einen Elektriker, um die veraltete Steckdose zu ersetzen.**
- Schützen Sie das Netzkabel so, dass es vor Tritten und Knicken geschützt ist, insbesondere an Steckern, Anschlussbuchsen und dem Punkt, an dem sie das Gerät verlassen.**
- Verwenden Sie nur vom Hersteller angegebene Zusatzgeräte/Zubehörteile.**
- Verwenden Sie es nur mit dem vom Hersteller angegebenen oder mit dem Gerät verkauften Wagen, Ständer, Stativ, Halter oder Tisch. Wenn ein Wagen verwendet wird, seien Sie vorsichtig beim Bewegen der Kombination aus Wagen und Gerät, um Verletzungen durch Umkippen zu vermeiden.**
- Trennen Sie das Gerät während eines Gewitters oder wenn Sie es über längere Zeiträume nicht nutzen vom Netz.**
- Überlassen Sie alle Wartungsarbeiten nur qualifiziertem Service-Personal. Eine Wartung ist notwendig, wenn das Gerät in irgendeiner Weise beschädigt wurde, z. B. wenn das Stromkabel oder der Stecker beschädigt ist, Flüssigkeit verschüttet wurde oder Gegenstände in das Gerät gefallen sind, das Gerät Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt wurde, nicht normal funktioniert oder fallengelassen wurde.**
- Stromversorgung**
Das Gerät darf nur mit der auf dem Schild bezeichneten Stromquelle versorgt werden. Falls Sie sich über die zur Verfügung stehende Stromquelle nicht im Klaren sind, wenden Sie sich an Ihren Händler oder an das örtliche Elektrizitätswerk.
- Allgemeine Gerätepflege**
Das Gerät darf nicht geöffnet oder modifiziert werden, weil die Gefahr eines elektrischen Schlags vorhanden ist. Stellen Sie keine Blumenvasen, Pflanzentöpfe, Tassen, Kosmetikmittel, Medizin, Behälter mit Flüssigkeiten oder kleine Metallgegenstände auf oder unmittelbar neben das Gerät. Legen Sie keine Gegenstände auf das Gerät und vermeiden Sie, dass metallene oder brennbare Gegenstände in das Gerät gelangen können, weil dadurch ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden kann. Falls Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gerät gelangt sind, ziehen Sie sofort den Netzstecker aus der Steckdose, weil sonst die Gefahr eines Brandausbruchs oder eines elektrischen Schlags vorhanden ist. Stellen Sie das Gerät nicht auf einen Tuner, ein Audiodeck oder auf andere elektrische Geräte. Stehen oder sitzen Sie nicht auf das Gerät. Das Gerät kann umfallen und dabei Beschädigungen oder Verletzungen verursachen. Wenden Sie sich für eine Überprüfung des Geräts, für eine Einstellung oder Reparatur stets an qualifiziertes Personal.
- Orte, an denen das Gerät nicht verwendet werden darf**
Das Gerät darf nicht in einem Badezimmer, an Regen oder Schnee ausgesetzten Orten, an einem Ufer, in der Nähe von Wasser oder in feuchten Bedingungen verwendet werden. Stellen Sie das Gerät nicht an einem instabilen Ort, in einer Küche, in der Nähe eines Luftbefeuchters oder an Orten auf, an denen Rauch oder Dampf auftreten kann, auf. Stellen Sie das Gerät nicht in direkter Sonneneinstrahlung, in der Nähe einer Heizung oder von offenen Flammen auf. Es besteht die Gefahr eines Unfalls oder es können Störungen auftreten. Das Gerät darf keiner kalten Luft oder direktem Luftzug ausgesetzt werden. Es können Kondensation, Leckströme oder thermische Beschädigungen auftreten. Verwenden Sie das Gerät nicht an staubigen oder schmutzigen Orten. Durch eine schlechte Entlüftung können thermische Beschädigungen verursacht werden.
- Hitzeentwicklung**
Während des Betriebs können sich die Unterseite und die Seiten erwärmen und sollten nicht berührt werden, da dies zu Verbrennungen führen könnte. Warten Sie zum Anschließen oder Lösen von Kabeln, bis sich die Stromversorgung abgekühlt hat.
- Ändern des Aufstellungsortes**
Schalten Sie zum Ändern des Aufstellungsortes alle angeschlossenen Geräte aus und lösen Sie die Netz-Anschluss-, Lautsprecher- und sonstigen Kabel. Bei angeschlossenen Kabeln können die Kabel beschädigt werden

und es besteht die Gefahr eines Brandausbruchs oder eines elektrischen Schlags. Weil das Gerät schwer ist, muss es sorgfältig verpackt, herumgetragen und angehoben werden.

Von der Herstellung können scharfe Kanten vorhanden sein, deshalb muss bei der Handhabung Vorsicht angewendet werden.

20. Netzkabel

Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel, das Netzkabel darf nicht gebogen, verdreht, abgeändert oder unter dem Gerät eingeklemmt werden. Das Netzkabel kann durch schwere Gegenstände, Hitze oder Zugbelastung beschädigt werden, was einen Brandausbruch oder ein elektrischer Schlag verursachen kann. Zum Abziehen des Netzkabels aus der Steckdose darf nicht am Kabel gezogen werden. Wenn zum Lösen am Kabel gezogen wird, kann ein Brand verursacht werden oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden. Berühren Sie das Netzkabel nicht mit nassen Händen. Legen Sie das Netzkabel nicht in die Nähe eines Ofens und verwenden Sie das Gerät nicht, falls der Stecker nicht richtig in die Steckdose passt oder der Stecker oder das Kabel heiß ist. Falls das Kabel beschädigt ist, muss es ersetzt werden, durch eine fortgesetzte Verwendung kann ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden.

21. Gerätestecker

Stecken Sie den Stecker vollständig in die Steckdose. Durch ein unvollständiges Einstecken kann Wärme erzeugt werden und eine Ansammlung von Staub kann zu einem Brandausbruch führen. Bei Berühren der Steckerklappen kann ebenfalls ein elektrischer Schlag verursacht werden. Nehmen Sie das Gerät nicht in Betrieb, wenn der Stecker locker ist, selbst wenn er vollständig eingesteckt ist. Verwenden Sie das Gerät bei heißem Stecker nicht. Durch die Wärmeentwicklung kann ein Brand verursacht werden.

Falls an den Steckerklappen Staub oder Metallabrieb haften, muss der Stecker nach dem Herausziehen mit einem trockenen Tuch gereinigt werden. Ein fortgesetzter Betrieb kann einen Brand oder einen elektrischen Schlag verursachen.

22. Gefahrenzeichen

Schalten Sie das Gerät aus, falls Sie einen ungewöhnlichen Geruch, Rauch oder einen anderen abnormalen Zustand feststellen und ziehen Sie den Stecker aus der Steckdose. Lassen Sie danach das Gerät überprüfen. Durch eine fortgesetzte Verwendung kann ein Brand oder ein elektrischer Schlag verursacht werden.

23. Anstieg der Innentemperatur

Zur Vermeidung eines Innentemperaturanstiegs müssen Sie beim Aufstellen zwischen dem Gerät und den Wänden oder anderen Geräten einen ausreichenden Abstand einhalten. Bei der Aufstellung in einem Gestell muss oben und seitlich ein freier Abstand von mindestens 10 cm vorhanden sein, weil sonst durch einen Anstieg der Innentemperatur die Gefahr eines Brandausbruchs vorhanden ist. Beachten Sie die folgenden Punkte:

- * Stellen Sie das Gerät nicht an einem schlecht belüfteten Ort auf.
- * Stellen Sie das Gerät nicht auf einen Teppich oder einer Bettedecke auf.
- * Das Gerät darf nicht geneigt oder umgekehrt aufgestellt werden.

24. Netzgerät

Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzgerät an einem gut belüfteten und trockenen Ort.

25. Langzeitige Nichtverwendung

Bei längerer Nichtverwendung des Motors sollte die Stromversorgung ausgeschaltet und der Netzstecker aus der Steckdose gezogen werden.

26. Lautstärkeinstellung

Falls bei der Wiedergabe mit hohem Lautstärkepegel abnormale Geräusche erzeugt werden, muss der Lautstärkepegel verringert werden. Die Lautsprecher und der Verstärker können sich wegen Störgeräuschen überhitzen.

27. Anschluss eines Fernsehgerätes oder von anderen Audiogeräten

Für den Anschluss eines Fernsehgerätes oder von anderen Audiogeräten muss das Gerät immer ausgeschaltet werden. Lesen Sie für den Anschluss die Bedienungsanleitung des betreffenden Gerätes durch. Verwenden Sie nur die vorgeschriebenen Kabel.

Bei Verwendung von anderen als den vorgeschriebenen Kabeln oder Verlängerungskabeln können durch die entstehende Wärme Verbrennungen oder sogar ein Brand verursacht werden.

28. Antenne

Eine Außenantenne muss von Stromleitungen entfernt aufgestellt werden.

29. Wartung

Vergewissern Sie sich vor dem Reinigen, ob das Gerät ausgeschaltet und das Netzkabel aus der Steckdose gezogen ist. Verwenden Sie zum Reinigen ein weiches Tuch. Bei starker Verschmutzung können Sie das Tuch zum Reinigen anfeuchten. Wringen Sie es vor Gebrauch aus. Verwenden Sie zum Reinigen ein weiches Tuch. Verwenden Sie zum Reinigen keine Lösungsmittel, wie Alkohol oder Farbverdünner, weil das Gerät beschädigt werden kann.

30. Fälle, in denen Sie den Gebrauch des Geräts einstellen sollten

Stellen Sie den Gebrauch des Geräts in den folgenden Fällen ein:

- * Beschädigtes Netzkabel bzw. Netzstecker
- * Eindringene Fremdkörper oder Flüssigkeiten
- * Das Gerät wurde Regen ausgesetzt.
- * Das Gerät funktioniert nicht richtig.
- * Das Gerät wurde fallen gelassen oder das Gerät ist beschädigt.

31. Kinder

Bei Anwesenheit von Kindern muss besondere Vorsicht angewendet werden.

32. Vorübergehende Störungen

Falls das Gerät starken Stößen (wie Aufprall, statischer Elektrizität oder Spannungsstoß bei Blitzschlag) ausgesetzt ist oder bei fehlerhafter Bedienung kann das Gerät nicht richtig funktionieren.

Schalten Sie in diesem Fall das Gerät mit der Netztaaste aus- und danach wieder ein und kontrollieren Sie, ob das Gerät richtig funktioniert.

33. Radiowellen

Verwenden Sie das Gerät nicht in Bereichen mit elektrischen medizinischen Geräten wie etwa in Krankenhäusern. Die von dem Gerät abgegebenen Radiowellen könnten den Betrieb von solchen Geräten beeinträchtigen und zu Störungen und möglichen Unfällen führen.

Benutzer mit implantierten Herzschrittmachern sollten während des Gebrauchs eine Distanz von mindestens 22 cm von dem Gerät einhalten. Die von dem Gerät abgegebenen Radiowellen könnten den Betrieb des Herzschrittmachers beeinträchtigen.

Garantie und Kundendienst

■ Garantieschein (mitgeliefert)

Lesen Sie den Garantieschein durch und bewahren Sie ihn an einem sicheren Ort auf.

■ Lebensdauer der zu wartenden Teile

Die Lebensdauer der zu wartenden Teile dieses Gerätes betragt 8 Jahre vom Herstellungsdatum an gerechnet. "Zu wartende Teile" sind als Teile definiert, die für die Funktionalität des Gerätes unerlässlich sind.

Importantes instructions de sécurité



ATTENTION

RISQUE D'ELECTROCUTION
NE PAS OUVRIR



ATTENTION;AFIN DE REDUIRE LES RISQUES D'ELECTROCUTION, NE PAS RETIRER LE COUVERCLE (OU LE DOS). AUCUNE PIECE REPARABLE PAR L'UTILISATEUR A L'INTERIEUR. CONFIER LA REPARATION A DU PERSONNEL DE DEPANNAGE QUALIFIE.

AVERTISSEMENT

AFIN DE REDUIRE LES RISQUES D'INCENDIE OU D'ELECTROCUTION, NE PAS EXPOSER CET APPAREIL A L'HUMIDITE OU A LA PLUIE.

• Explication des symboles graphiques




Le symbole de l'éclair avec une tête de flèche à l'intérieur d'un triangle équilatéral est sensé vous alerter de la présence d'une situation dangereuse sans isolement à l'intérieur du produit pouvant être d'une intensité suffisante pour constituer un risque de choc électrique.



Le point d'exclamation contenu dans un triangle équilatéral est sensé vous alerter de l'existence d'importantes instructions de fonctionnement et d'entretien (dépannage) dans la documentation accompagnant l'appareil.

ATTENTION

POUR EVITER LES CHOC ELECTRIQUES, INTRODUIRE LA LAME LA PLUS LARGE DE LA FICHE DANS LA BORNE CORRESPONDANTE DE LA PRISE ET POUSSER JUSQU'AU FOND.

1. Lisez ces instructions.
2. Conservez ces instructions.
3. Tenez compte de ces avertissements.
4. Suivez toutes les instructions.
5. N'utilisez pas cet appareil à proximité d'eau.
6. Nettoyez-le uniquement à l'aide d'un chiffon sec.
7. Ne bloquez aucun orifice de ventilation. Installez l'appareil en accord avec les instructions du fabricant.
8. Ne l'installez pas à proximité de sources de chaleur, telles que des radiateurs, des appareils de chauffage, des poêles ou d'autres appareils (y compris des amplificateurs) qui produisent de la chaleur.
9. Ne retirez en aucun cas le dispositif de sécurité de la fiche polarisée ou de la fiche de terre. Une fiche polarisée comporte deux lames, dont l'une est plus large que l'autre. Une fiche de terre comporte deux lames et une troisième broche de mise à la terre. La lame la plus large et la troisième broche assurent la sécurité de l'utilisateur. Si la fiche fournie ne s'adapte pas à votre prise secteur, consultez un électricien pour qu'il remplace la prise obsolète.
10. Placez le cordon d'alimentation de sorte qu'il ne soit ni piétiné ni comprimé, en particulier au niveau des fiches, des éléments de branchement et de leur point de sortie de l'appareil.
11. Utilisez uniquement les compléments/accessoires spécifiés par le fabricant.
12.  Utilisez uniquement le chariot, le pied, le trépied, le support ou la table recommandé(e) par le fabricant ou fourni(e) avec l'appareil. Si vous placez l'appareil sur un chariot, veillez à le déplacer avec précaution pour éviter qu'un des deux éléments ne bascule et ne vous blesse.
13. Débranchez cet appareil pendant les orages ou si vous ne l'utilisez pas pendant une longue période de temps.
14. Confiez toute réparation à du personnel qualifié. Des réparations sont nécessaires lorsque l'appareil a été endommagé d'une quelconque façon, par exemple si le cordon d'alimentation ou la fiche est endommagé(e), si du liquide a été renversé ou si un objet est tombé sur l'appareil, si l'appareil a été exposé à la pluie ou à l'humidité, s'il ne fonctionne pas normalement ou s'il est tombé.
15. **Alimentation**
Ne faites fonctionner l'alimentation que depuis la source d'alimentation indiquée sur l'étiquette signalétique. Si vous n'êtes pas certain du type de l'alimentation de votre foyer, veuillez consulter votre revendeur ou la compagnie de fourniture d'électricité locale.
16. **Soins généraux à apporter à l'appareil**
Un incendie ou un choc électrique pouvant se produire, n'ouvrez pas et ne modifiez pas l'appareil. Ne placez pas de vases de fleurs, de plantes en pot, de tasses, de produits cosmétiques, de médicaments, de récipients contenant du liquide ou de petits objets en métal sur ou à proximité de l'appareil. Ne placez aucun objet sur l'appareil et n'insérez pas ou ne laissez pas tomber d'objets en métal ou combustibles ou de liquides dans l'appareil sous peine d'incendie ou de choc électrique. Si du liquide ou des corps étrangers pénètrent dans l'appareil, débranchez-le immédiatement, l'utilisation dans ces conditions pouvant provoquer un incendie ou un choc électrique. Ne placez pas l'appareil sur un tuner, sur une platine audio ou tout autre appareil électrique. Ne montez pas ou ne vous asseyez pas sur l'appareil. L'appareil peut se renverser et entraîner des dégâts ou des blessures. Veuillez consulter du personnel qualifié pour l'inspection de l'intérieur, le réglage ou la réparation.
17. **Endroits où ne pas utiliser l'appareil**
N'utilisez pas l'appareil dans des salles de bain, dans des endroits exposés à la pluie ou à la neige, sur une plage, à proximité d'eau ou dans des conditions humides. Ne placez pas l'appareil dans des endroits instables, dans des cuisines, à proximité d'humidificateurs ou dans tout endroit où l'exposition à de la fumée ou à de la vapeur est possible. Ne placez pas l'appareil à la lumière directe du soleil, à proximité d'appareils de chauffage ou de flammes vives. Cela peut provoquer un incendie, un accident ou un mauvais fonctionnement. Ne placez pas l'appareil dans des endroits exposés à de l'air froid ou dans un courant d'air. Cela peut entraîner de la condensation, des fuites de courant ou des dégâts thermiques. N'utilisez pas l'appareil dans des endroits poussiéreux ou sales. Une ventilation de chaleur diminuée peut entraîner des dégâts thermiques.
18. **Chaleur de l'appareil**
Le fond et les côtés de l'appareil peuvent chauffer pendant l'utilisation et ne doivent pas être touchés. Cela peut entraîner des brûlures. Ne connectez ou ne déconnectez les câbles qu'après le refroidissement de l'alimentation.

19. Déplacement de l'appareil

Lors du déplacement de l'appareil, mettez l'alimentation de tous les appareils connectés hors tension et débranchez les cordons d'alimentation, les câbles de connexion, les câbles d'enceinte et autres câbles. Le déplacement de l'appareil alors que les câbles sont connectés peut entraîner l'endommagement des câbles, un incendie ou un choc électrique. L'appareil est lourd, faites donc attention lors du déballage, du déplacement ou du levage.

La fabrication crée également des emplacements aigus sur l'appareil. Faites très attention lors de la manipulation.

20. Cordon d'alimentation

N'utilisez que le cordon d'alimentation fourni et ne le pliez pas, ne le tordez pas, ne le modifiez pas pour le réparer ou ne le coincez pas sous l'appareil. Les objets lourds, la chaleur ou la tension peuvent également endommager le cordon d'alimentation et entraîner un incendie ou un choc électrique. Lors du débranchement du cordon d'alimentation d'une prise secteur, ne tirez pas sur le cordon. Tirer sur le cordon peut l'endommager et entraîner un incendie ou un choc électrique. Ne touchez pas le cordon d'alimentation avec les mains mouillées. Ne placez pas le cordon d'alimentation à proximité d'un appareil de chauffage et n'utilisez pas l'appareil si la fiche d'alimentation est lâche dans la prise secteur ou si la fiche ou le cordon sont chauds. Si le cordon est endommagé, remplacez-le, continuer de l'utiliser pouvant entraîner un incendie ou un choc électrique.

21. Fiche de l'appareil

Insérez la fiche à fond dans une prise secteur. Une insertion incomplète peut entraîner une production de chaleur et l'accumulation de poussière peut entraîner un incendie. Le contact avec les broches de la fiche peut également entraîner un choc électrique. Ne connectez pas l'appareil à une prise secteur dont la connexion est lâche, même lorsque la fiche est insérée à fond. N'utilisez pas l'appareil si la fiche est chaude. La production de chaleur peut entraîner un incendie.

Si de la poussière ou des particules métalliques s'accumulent sur ou à proximité des broches, essuyez la fiche avec un chiffon sec après l'avoir débranchée. Continuer de l'utiliser peut entraîner un incendie ou un choc électrique.

22. Signes de danger

Si vous remarquez un bruit étrange, de la fumée, une odeur inhabituelle ou toute autre condition anormale, mettez l'appareil hors tension, débranchez le cordon d'alimentation de la prise secteur et faites inspecter l'appareil. Continuer d'utiliser l'appareil peut entraîner un incendie ou un choc électrique.

23. Hausse de la température interne

Afin d'éviter la hausse de la température interne lors de l'installation de l'appareil, laissez un espace entre l'appareil et les murs ou tout autre appareil. Lors de l'installation sur une étagère ou toute autre installation, laissez un espace d'au moins 10 cm au-dessus et sur les côtés, la hausse de la température interne pouvant entraîner un incendie. Prenez bonne note des points suivants:

- * Ne placez pas l'appareil dans un endroit mal ventilé
- * Ne placez pas l'appareil sur un tapis ou sur un lit
- * N'inclinez pas l'appareil ou ne le mettez pas la tête en bas

24. Adaptateur CA

N'utilisez que l'adaptateur CA fourni et veillez à l'utiliser dans un endroit suffisamment ventilé et sans humidité.

25. Non utilisation prolongée

S'il est vraisemblable que l'appareil ne va pas être utilisé pendant une longue période, mettez l'alimentation hors tension et débranchez-le de l'alimentation.

26. Ajustement du volume

Si des bruits anormaux sont produits pendant la lecture à haut volume, réduisez le niveau du volume. Des sons déformés peuvent entraîner la surchauffe des enceintes et de l'amplificateur.

27. Connexion à un téléviseur/autre appareil audio

Lors de la connexion à un téléviseur ou à un autre appareil audio, mettez toujours l'alimentation hors tension, lisez le mode d'emploi de chaque dispositif et suivez les instructions de connexion. N'utilisez que les câbles spécifiés.

L'utilisation de câbles ou de rallonges non spécifiés peut entraîner une production de chaleur, des brûlures et un incendie.

28. Antenne

Toute antenne extérieure doit être située loin des lignes électriques.

29. Entretien

Avant de nettoyer cet appareil, assurez-vous que l'alimentation est hors tension et que le cordon d'alimentation est débranché de la prise secteur. Nettoyez-le à l'aide d'un chiffon doux. Si l'appareil est particulièrement sale, humectez le chiffon et essorez-le bien avant de l'utiliser. Terminez en l'essuyant avec un chiffon doux et sec. N'utilisez pas de solvants liquides comme de l'alcool ou du diluant pour nettoyer ce produit, ces produits chimiques peuvent endommager l'appareil.

30. Cas pour lesquels vous devriez cesser d'utiliser l'appareil

Cessez d'utiliser l'appareil lorsque:

- * Le cordon ou la fiche d'alimentation sont endommagés,
- * des objets ou du liquide ont pénétré dans l'appareil,
- * l'appareil a été exposé à la pluie,
- * l'appareil présente un mauvais fonctionnement, ou
- * l'appareil est tombé ou endommagé.

31. Enfants

Faites particulièrement attention dans les foyers où il y a des enfants.

32. Panne temporaire

Lorsque cet appareil subit un choc externe violent (comme un impact, de l'électricité statique ou une saute de courant à la suite d'un éclair) ou si l'appareil est utilisé de façon incorrecte, il peut cesser de fonctionner correctement.

Dans de tels cas, appuyez sur la touche d'alimentation pour mettre l'alimentation hors tension, remettez-le sous tension et assurez-vous que l'appareil fonctionne normalement.

33. Ondes radio

N'utilisez pas l'appareil dans des zones où se trouvent des dispositifs médicaux électriques comme, par exemple, des hôpitaux. Les ondes radio émises par l'appareil peuvent affecter le fonctionnement de tels dispositifs, et peuvent provoquer un mauvais fonctionnement et des accidents potentiels.

Les utilisateurs de stimulateurs cardiaques doivent se tenir à une distance d'au moins 22 cm de l'appareil pendant l'utilisation. Les ondes radio émises par l'appareil peuvent affecter le fonctionnement des stimulateurs cardiaques.

Garantie et service après-vente

■ Certificat de garantie (inclus)

Après avoir lu le contenu du Certificat de garantie, rangez-le dans un endroit sûr.

■ Durée de vie des pièces de fonctionnement

La durée de vie des pièces de fonctionnement de ce produit est de 8 années à partir de la date de fabrication. Les "pièces de fonctionnement" sont les pièces nécessaires pour assurer le bon fonctionnement du produit.

Importanti istruzioni di sicurezza



ATTENZIONE

RISCHIO DI SCOSSE
ELETTRICHE NON APRIRE



ATTENZIONE: PER RIDURRE IL RISCHIO DI SCOSSE ELETTRICHE, NON RIMUOVERE IL PANNELLO FRONTALE (O POSTERIORE).

ALL'INTERNO DELL'APPARECCHIO NON VI SONO PARTI SU CUI L'UTENTE PUÒ EFFETTUARE OPERAZIONI DI MANUTENZIONE. PER LA MANUTENZIONE, RIVOLGERSI ESCLUSIVAMENTE A PERSONALE QUALIFICATO.

• Spiegazione dei simboli grafici



Il simbolo della saetta con la freccia all'interno di un triangolo equilatero avverte l'utente della presenza di correnti pericolose non isolate all'interno dell'apparecchio, di intensità tale da rappresentare un rischio di scosse elettriche.




Il punto esclamativo all'interno di un triangolo equilatero avverte l'utente della presenza di importanti istruzioni di funzionamento, di manutenzione o di sicurezza nella documentazione dell'apparecchio.

AVVERTENZA

PER RIDURRE IL RISCHIO DI INCENDIO O DI SCOSSE ELETTRICHE, NON ESPORRE L'APPARECCHIATURA ALLA PIOGGIA O ALL'UMIDITÀ.

ATTENZIONE

PER PREVENIRE IL RISCHIO DI SCOSSE ELETTRICHE, INSERIRE IL CONTATTO LARGO DELLA SPINA NEL FORO GRANDE.

1. Leggere le presenti istruzioni.
2. Conservare le presenti istruzioni.
3. Prestare attenzione a tutti gli avvisi.
4. Seguire tutte le istruzioni.
5. Non utilizzare questo apparecchio in prossimità di acqua.
6. Pulire solo con un panno asciutto.
7. Non bloccare nessuna delle fessure di ventilazione. Installarlo seguendo le istruzioni del fabbricante.
8. Non installarlo in prossimità di fonti di calore come radiatori, diffusori di aria calda, stufe o altri apparecchi (ivi inclusi amplificatori) che producono calore.
9. Non forzare l'inserimento di una spina polarizzata o con messa a terra. Una spina polarizzata ha due contatti, di cui uno più grande dell'altro. Una spina con messa a terra ha due contatti e un terzo polo per la messa a terra. Il contatto più grande o il terzo polo garantiscono un utilizzo sicuro per l'utente. Se la spina fornita non si innesta nella presa, consultare un elettricista per procedere alla sostituzione della presa obsoleta.
10. Evitare di calpestare o pizzicare il cavo di alimentazione soprattutto all'altezza della spina, dei connettori e dei punti nei quali fuoriescono dall'apparecchio.
11. Utilizzare solo gli accessori/complementi specificati dal fabbricante.
12.  Utilizzare solo il carrello, il supporto, il treppiede, la staffa o il tavolo specificati dal fabbricante o venduti con l'apparecchio. Quando si utilizza un carrello, prestare attenzione quando si spostano congiuntamente il carrello e l'apparecchio per evitare lesioni derivanti da una caduta.
13. Scollegare l'apparecchio durante temporali violenti o se non lo si utilizza per periodi di tempo prolungati.
14. Per assistenza, rivolgersi a personale qualificato. È necessario richiedere assistenza se si presentano danni di vario genere all'apparecchio, quali danni al cavo di alimentazione o alla spina, penetrazione di liquido o caduta di oggetti all'interno dell'apparecchio, esposizione dell'apparecchio a pioggia o umidità, funzionamento anomalo o caduta dell'apparecchio.
15. **Alimentatore**
L'alimentatore dell'unità deve essere collegato esclusivamente alla fonte di alimentazione specificata sull'etichetta dell'unità. Se non si è certi del tipo di alimentazione fornito dalla rete elettrica domestica, consultare il rivenditore o la società di fornitura elettrica della propria zona.
16. **Cura dell'unità**
Non aprire o modificare l'unità, poiché ciò può aumentare il rischio di incendio o di scosse elettriche. Non posizionare portafiori, piante in vaso, tazze o altri recipienti contenenti liquidi, cosmetici, farmaci o piccoli oggetti di metallo sopra o accanto all'unità. Non porre alcun oggetto sull'unità e non inserire o far cadere oggetti di metallo o combustibili al suo interno, poiché ciò può provocare incendi o scosse elettriche. Se liquidi o oggetti estranei dovessero accidentalmente cadere all'interno dell'unità, scollegare immediatamente il cavo di alimentazione, poiché l'uso dell'unità in tali condizioni potrebbe provocare incendi o scosse elettriche. Non posizionare l'unità su apparecchi radio, dispositivi audio o altre apparecchiature elettriche. Non utilizzare l'unità come gradino di appoggio o come sedile, poiché questa potrebbe capovolgersi e provocare danni o lesioni. Per ispezioni interne, regolazioni o riparazioni, rivolgersi a personale qualificato.
17. **Dove non utilizzare l'unità**
Non utilizzare l'unità nelle stanze da bagno, in aree esposte alla pioggia o alla neve, sulla spiaggia, nelle vicinanze di acqua o in condizioni di umidità. Non posizionare l'unità su superfici non stabili, in cucina, nelle vicinanze di umidificatori o in qualsiasi luogo in cui sia esposta a fumo o vapore. Non esporre l'unità alla luce solare diretta, vicino a fonti di calore o a fiamme vive, poiché ciò potrebbe causare incendi, incidenti e malfunzionamenti. Non posizionare l'unità in luoghi esposti a correnti d'aria fredda o spifferi, poiché ciò potrebbe causare condensa, dispersione di corrente o danni di tipo termico. Non utilizzare l'unità in luoghi polverosi o sporchi. Un'insufficiente ventilazione può provocare danni di tipo termico.
18. **Surriscaldamento dell'unità**
Le parti inferiori e laterali dell'unità possono surriscaldarsi durante l'uso e perciò non devono essere toccate, per evitare il pericolo di ustioni. Collegare o scollegare i cavi solo dopo che l'alimentatore si è raffreddato.

19. Spostamento dell'unità

Quando si sposta l'unità, spegnere tutti i dispositivi, scollegarne i relativi cavi di alimentazione, i cavi di collegamento e gli altri cavi. Lo spostamento dell'unità con i cavi collegati può provocare il danneggiamento dei cavi, incendi o scosse elettriche. Poiché l'unità è pesante, prestare attenzione quando si rimuove l'imballaggio e quando è necessario spostarla o sollevarla.

L'unità è composta anche di parti taglienti; fare attenzione nel maneggiarla.

20. Cavo di alimentazione

Utilizzare solo il cavo di alimentazione in dotazione e non piegarlo, attorcigliarlo, apportarvi modifiche per ripararlo o schiacciarlo sotto l'unità. Gli oggetti pesanti, il calore o la tensione possono danneggiare il cavo di alimentazione e provocare incendi e scosse elettriche. Quando si scollega il cavo di alimentazione dalla presa di corrente, afferrarlo sempre dalla spina e non tirare mai il cavo. Tirando il cavo, questo può danneggiarsi e provocare incendi o scosse elettriche. Non toccare mai il cavo di alimentazione con le mani bagnate. Non porre il cavo di alimentazione vicino ad apparecchiature per il riscaldamento domestico e non utilizzarla se la spina non si inserisce saldamente nella presa e può quindi essere estratta con eccessiva facilità, o se il cavo di alimentazione è caldo. Se il cavo di alimentazione è danneggiato, provvedere a sostituirlo, poiché l'uso dell'unità in tali condizioni potrebbe provocare incendi o scosse elettriche.

21. Spina

Inserire fino in fondo la spina nella presa. L'inserimento parziale della spina nella presa elettrica può produrre calore che, combinato ad accumuli di polvere, può provocare un incendio. Il contatto con i poli della spina può provocare scosse elettriche. Non collegare l'unità a prese elettriche da cui la spina possa essere estratta con eccessiva facilità. Non utilizzare l'unità se la spina risulta calda. La produzione di calore può provocare incendi. Eliminare con un panno asciutto ogni eventuale accumulo di polvere o metallo dai poli della spina. L'utilizzo della spina nelle condizioni sopra menzionate può provocare incendi o scosse elettriche.

22. Segnali di pericolo

Se si riscontra la presenza di rumore, fumo, odori o altre condizioni inusuali, spegnere immediatamente l'unità, scollegare il cavo di alimentazione dalla presa di corrente e fare controllare l'unità da un tecnico specializzato. L'utilizzo della spina nelle condizioni sopra menzionate può provocare incendi o scosse elettriche.

23. Aumento della temperatura interna

Per evitare aumenti della temperatura interna, lasciare uno spazio adeguato tra l'unità e le pareti o altre apparecchiature. Se l'unità viene installata in un sistema modulare, lasciare uno spazio di almeno 10 cm al di sopra e ai lati dell'unità, per evitare aumenti della temperatura. Note importanti:

- * Non installare l'unità in un'area poco ventilata.
- * Non collocare l'unità su tappeti o letti.
- * Non sottoporre l'unità a forti scosse e non capovolverla.

24. Adattatore CA

Utilizzare l'adattatore CA in dotazione e verificare che l'ambiente abbia una sufficiente ventilazione e che sia privo di umidità.

25. Non utilizzo prolungato

Se l'unità non verrà utilizzata per un periodo di tempo prolungato, spegnerla e scollegare l'alimentazione.

26. Regolazione del volume

Se si riscontrano rumori inusuali durante la riproduzione, abbassare il volume. Le distorsioni acustiche possono provocare surriscaldamenti dei diffusori e dell'amplificatore.

27. Collegamento ad apparecchi TV o altre apparecchiature

Per collegare l'unità a un televisore o ad altre apparecchiature audio, leggere attentamente ed attenersi alle istruzioni fornite nei manuali di tutti gli apparecchi che si intende collegare.

Utilizzare unicamente i cavi specificati.

L'utilizzo di altri tipi di cavi o prolunghie può provocare surriscaldamenti, ustioni o incendi.

28. Antenna

Le antenne esterne devono essere collocate lontano dai cavi di alimentazione.

29. Manutenzione

Prima di effettuare la pulizia dell'unità, accertarsi che questa sia spenta e che il cavo di alimentazione sia inserito in una presa elettrica. Per la pulizia, utilizzare un panno morbido. Se l'unità è particolarmente sporca, inumidire e strizzare il panno prima dell'uso. Dopo aver effettuato la pulizia, asciugare l'unità con un panno asciutto. Non utilizzare solventi liquidi come alcool o altri diluenti per pulire l'unità, poiché tali prodotti possono facilmente provocare danni.

30. Casi in cui si deve interrompere l'utilizzo dell'unità

Interrompere l'utilizzo dell'unità quando:

- * Il cavo di alimentazione si è danneggiato
- * Oggetti o liquidi sono penetrati all'interno dell'unità
- * L'unità è stata esposta alla pioggia
- * L'unità non funziona correttamente
- * L'unità è caduta o ha subito danni.

31. Bambini

Prestare la massima attenzione se nell'ambiente in cui è installata l'unità vi sono bambini.

32. Guasti temporanei

Se l'unità è sottoposta a forti sollecitazioni esterne (ad es., urti, elettricità statica, scariche elettriche dovute a fulmini, ecc.) o se non viene utilizzata secondo le istruzioni, può presentare malfunzionamenti.

In tali casi, spegnere e riaccendere l'unità e verificare se il malfunzionamento persiste.

33. Onde radio

Non utilizzare l'unità in aree in cui siano presenti dispositivi medici elettrici, come all'interno di ospedali. Le onde radio emesse dall'unità potrebbero interferire con il funzionamento di tali dispositivi, determinandone il malfunzionamento o possibili incidenti.

I portatori di pacemaker dovrebbero mantenere una distanza di almeno 22 cm dall'unità durante l'uso. Le onde radio emesse dall'unità potrebbero interferire con il funzionamento del pacemaker.

Garanzia e servizio post-vendita

■ Certificato di garanzia (incluso)

Dopo aver letto le condizioni del Certificato di garanzia, conservarlo con cura.

■ Ciclo di vita delle parti suscettibili di manutenzione

Il ciclo di vita delle parti suscettibili di manutenzione è di 8 anni dalla data di produzione.

Le parti suscettibili di manutenzione sono le parti che garantiscono il funzionamento del prodotto.

Instrucciones de seguridad importantes



PRECAUCIÓN
RIESGO DE DESCARGA
ELÉCTRICA NO ABRIR



PRECAUCIÓN: PARA REDUCIR EL RIESGO DE DESCARGA ELÉCTRICA, NO quite la cubierta (ni la parte trasera). EN EL INTERIOR, NO HAY PIEZAS QUE EL USUARIO PUEDA REPARAR. DEJE LAS REPARACIONES AL PERSONAL DE MANTENIMIENTO CALIFICADO.

ADVERTENCIA

PARA REDUCIR EL RIESGO DE INCENDIOS O DESCARGAS ELÉCTRICAS, NO EXPONGA ESTE APARATO A LA LLUVIA NI A LA HUMEDAD.

• Explicación de los símbolos gráficos




El relámpago con el símbolo con punta de flecha dentro de un triángulo equilátero tiene como objetivo alertarlo acerca de la presencia de una situación peligrosa sin aislamiento dentro de la carcasa del producto que puede tener una magnitud suficiente como para ser un riesgo de descarga eléctrica.



El signo de exclamación dentro de un triángulo equilátero tiene como objetivo alertarlo acerca de la presencia de instrucciones de funcionamiento y mantenimiento (reparación) en la documentación que acompaña al aparato.

PRECAUCIÓN

PARA EVITAR UNA DESCARGA ELÉCTRICA, HAGA COINCIDIR LA HOJA ANCHA DEL ENCHUFE CON LA RANURA ANCHA E INSÉRTELA COMPLETAMENTE.

1. Lea estas instrucciones.
2. Conserve estas instrucciones.
3. Respete todas las advertencias.
4. Siga todas las instrucciones.
5. No utilice este aparato cerca del agua.
6. Limpie solo con un paño seco.
7. No bloquee las aberturas de ventilación. Instale de acuerdo con las instrucciones del fabricante.
8. No instale el aparato cerca de fuentes de calor tales como radiadores, rejillas de calefacción, estufas u otros aparatos (por ejemplo amplificadores) que produzcan calor.
9. No elimine el dispositivo de seguridad del enchufe con toma a tierra o polarizado. Los enchufes polarizados disponen de dos clavijas, una más ancha que la otra. Un enchufe con toma a tierra tiene dos clavijas y una tercera de toma a tierra. La clavija ancha o la tercera clavija se proporcionan para su seguridad. Si el enchufe suministrado no encaja en la toma, póngase en contacto con un electricista para sustituir la toma antigua.
10. Proteja el cable eléctrico de ser pisado o pizado, especialmente cerca de los enchufes, las conexiones con otros aparatos y los puntos de salida del aparato.
11. Utilice únicamente los accesorios/acoples especificados por el fabricante.
12.  Utilícelo únicamente con un carro, pie, trípode, soporte o mesa especificado por el fabricante o vendido con el aparato. Cuando se utilice un carro, tenga cuidado al mover la combinación de carro/aparato para evitar lesiones producidas por un volcado.
13. Desenchufe el aparato durante tormentas eléctricas o si no lo va a utilizar durante un periodo prolongado de tiempo.
14. Solicite cualquier reparación al personal de servicio cualificado. Las reparaciones deberán realizarse cuando el aparato se estropee de cualquier forma como, por ejemplo, cuando se dañe la clavija o el cable eléctrico, se derramen líquidos o caigan objetos dentro del aparato, cuando el aparato haya sido expuesto a la lluvia o a la humedad, cuando no funcione correctamente o cuando se haya caído.
15. **Fuente de alimentación**
La fuente de alimentación debe activarse sólo desde la fuente de energía indicada en la etiqueta con la marca. Si no está seguro del tipo de fuente de alimentación de su hogar, consulte al distribuidor del producto o a su compañía eléctrica local.
16. **Cuidado general de la unidad**
No abra ni modifique la unidad porque se puede producir una descarga eléctrica o un incendio. No coloque floreros, plantas en macetas, vasos, cosméticos, medicamentos, contenedores con líquidos ni objetos pequeños de metal sobre o cerca de la unidad. No coloque ningún objeto sobre la unidad y no inserte ni deje caer líquidos ni objetos combustibles o de metal en la unidad porque pueden causar una descarga eléctrica o un incendio. Si objetos extraños o líquidos entran en la unidad, desconéctela inmediatamente porque el hecho de continuar utilizándola puede producir una descarga eléctrica o un incendio. No coloque la unidad sobre sintonizadores, unidades de sonido ni otro equipo eléctrico. No utilice la unidad como gradín ni como asiento. La unidad puede caerse y causar daños o lesiones. Consulte a personal calificado para una inspección interna, o para ajustarla o repararla.
17. **Dónde no utilizar la unidad**
No utilice la unidad en baños, áreas expuestas a la lluvia o nieve, en la playa, cerca del agua ni en condiciones húmedas. No coloque la unidad en lugares inestables, en cocinas, cerca de humidificadores ni en ningún lugar con posible exposición al humo o al vapor. No coloque la unidad en la luz directa del sol, ni próxima a equipos de calefacción ni cerca de llamas expuestas. Puede producir un incendio, un accidente o un mal funcionamiento. No coloque la unidad en lugares expuestos al aire frío o a corrientes de aire directas. Puede producir condensación, una fuga de corriente o daño térmico. No utilice la unidad en lugares polvorientos o sucios. La disminución de la ventilación del calor puede causar daño térmico.
18. **Calor de la unidad**
La parte inferior y los laterales de la unidad se pueden recalentar durante la utilización y no se deben tocar. Se pueden producir quemaduras. Sólo conecte o desconecte los cables después de que la fuente de energía se haya enfriado.
19. **Traslado de la unidad**

Al trasladar la unidad, apague todos los equipos conectados y desconecte los cables eléctricos, los cables de conexión, los cables del altavoz y otros cables. Trasladar la unidad mientras los cables están conectados puede dañar los cables, producir un incendio o una descarga eléctrica. La unidad es pesada y se debe tener cuidado al desmontarla, trasladarla o llevarla.

La fabricación también crea áreas filosas en la unidad, manéjela con mucho cuidado.

20. Cable eléctrico

Utilice sólo el cable eléctrico incluido y no lo doble, tuerza ni modifique para repararlo, ni lo enganche debajo de la unidad. Los objetos pesados, el calor o la tensión también pueden dañar el cable eléctrico y causar un incendio o una descarga eléctrica. Cuando desconecte el cable de una toma de corriente, no tire del cable. Si tira del cable, puede dañarlo y causar un incendio o una descarga eléctrica. No toque el cable eléctrico con las manos mojadas. No coloque el cable eléctrico cerca de equipos de calefacción y no utilice la unidad si el enchufe queda flojo en una toma de corriente o si el enchufe o el cable están calientes. Si el cable está dañado, reemplácelo porque el hecho de continuar utilizándolo puede causar un incendio o una descarga eléctrica.

21. Enchufe de la unidad

Inserte el enchufe en una toma de corriente completamente hasta la base. La inserción parcial puede causar producción de calor y la acumulación de polvo puede ocasionar un incendio. El contacto con las clavijas del enchufe también puede ocasionar una descarga eléctrica. No conecte la unidad a una toma de corriente en la que la conexión está floja ni siquiera cuando la clavija está insertada por completo. No utilice la unidad si el enchufe está caliente. La producción de calor puede causar un incendio.

Si se acumula polvo o metal en o cerca de las clavijas del enchufe, limpie el enchufe con un paño seco luego de desconectarlo. Si continúa utilizándolo, puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.

22. Signos de peligro

Si nota un ruido raro, humo, olor inusual u otra condición anormal, apague la unidad, desconecte el cable eléctrico de la toma de corriente y haga inspeccionar la unidad. Si continúa utilizándola, puede ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.

23. Aumento de la temperatura interna

Para evitar que la temperatura interna aumente cuando coloque la unidad, deje un espacio entre la unidad y las paredes u otros equipos. Cuando la coloque en un estante u otra instalación fija similar, deje un espacio de 10 cm (4") o más en la parte superior y a los laterales debido a que el aumento de la temperatura interna puede causar un incendio. Tenga en cuenta lo siguiente:

- * No coloque la unidad en un área poco ventilada
- * No coloque la unidad sobre una alfombra o una cama
- * No incline la unidad ni la dé vuelta

24. Adaptador de CA

Utilice sólo el adaptador de CA incluido y asegúrese de utilizarlo en un lugar bien ventilado y sin humedad.

25. No utilización prolongada

Si es probable que la unidad no se utilice por un periodo de tiempo prolongado, apáguela y desconéctela de la fuente de alimentación.

26. Ajuste de volumen

Si se produce un ruido anormal durante la reproducción en volumen alto, baje el nivel de volumen. El sonido distorsionado puede causar el calentamiento de los altavoces y del amplificador.

27. Conexión a la televisión/otro equipo de sonido

Al conectar la televisión u otro equipo de sonido, apague siempre la unidad, lea el manual de funcionamiento de cada dispositivo y siga las instrucciones para la conexión.

Utilice sólo los cables especificados.

La utilización de cables no especificados o de cables prolongadores puede producir calor, quemaduras e incendios.

28. Antena

Se debe colocar una antena exterior lejos de las líneas de alta tensión.

29. Mantenimiento

Antes de limpiar este producto, asegúrese de que la unidad esté apagada y de que el cable eléctrico esté desconectado de la toma de corriente de la pared. Limpie con un paño suave. Si el producto está particularmente sucio, humedezca el paño y escúrralo antes de utilizarlo. Complete la limpieza con un paño suave y seco. No utilice solventes líquidos como alcohol o diluyentes para limpiar este producto porque tales productos químicos pueden dañar la unidad.

30. Casos en los que debe dejar de utilizar la unidad

Deje de utilizar la unidad cuando:

- * El cable de la fuente de alimentación o el enchufe se dañaron, o
- * Objetos o líquidos hayan entrado en la unidad, o
- * La unidad haya estado expuesta a la lluvia, o
- * La unidad esté funcionando mal, o
- * La unidad se haya caído o se haya dañado.

31. Niños

Se debe tener un cuidado especial en hogares donde haya niños presentes.

32. Avería temporal

Si este producto recibe un shock externo fuerte (como el causado por un impacto, electricidad estática o una sobrecarga de energía debido a un relámpago) o se utiliza de manera incorrecta, este producto puede dejar de funcionar correctamente. En tales casos, presione el botón de encendido para apagarlo y, luego, presiónelo nuevamente y verifique si este producto funciona normalmente.

33. Ondas radioeléctricas

No utilice la unidad en zonas donde hay aparatos médicos eléctricos, como en los hospitales. Las ondas radioeléctricas emitidas por la unidad pueden afectar al funcionamiento de tales aparatos, dando lugar a un mal funcionamiento y a posibles accidentes.

Los usuarios con un marcapasos implantado deberían mantener una distancia mínima de 22 cm (9") de la unidad durante su uso. Las ondas radioeléctricas emitidas por la unidad pueden afectar al funcionamiento del marcapasos.

Garantía y servicio posventa

■ Certificado de garantía (incluido)

Luego de leer el contenido del Certificado de garantía, guárdelo en un lugar seguro.

■ Duración de las piezas reparables

La duración de las piezas reparables de este producto es de un periodo de 8 años desde la fecha de fabricación. 'Las piezas reparables' están definidas como aquellas piezas que son necesarias para garantizar la funcionalidad del producto.

Instruções Importantes de Segurança



CUIDADO

RISCO DE CHOQUE
ELÉCTRICO NÃO ABRIR



CUIDADO: PARA REDUZIR O RISCO DE CHOQUE ELÉCTRICO, NÃO REMOVER A TAMPÃO (OU A PARTE DE TRÁS). NÃO EXISTEM PARTES NO INTERIOR QUE POSSAM SER REPARADAS PELO UTILIZADOR. SOLICITAR A REPARAÇÃO A PESSOAL QUALIFICADO.

AVISO

PARA REDUZIR O RISCO DE INCÊNDIO OU CHOQUE ELÉCTRICO, NÃO EXPOR ESTE APARELHO A CHUVA OU HUMIDADE.

• Explicação dos símbolos gráficos




The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert you to the presence of uninsulated dangerous within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock.



O ponto de exclamação dentro de um triângulo equilátero destina-se a alertar o utilizador para a presença de instruções importantes de funcionamento e manutenção (reparação) na literatura que acompanha o aparelho.

ATENÇÃO

PARA IMPEDIR O CHOQUE ELÉCTRICO, COINCIDIR A LÂMINA LARGA DA FICHA COM A RANHURA LARGA E INTRODUZIR TOTALMENTE.

1. **Leia estas instruções.**
2. **Guarde estas instruções.**
3. **Preste atenção a todos os avisos.**
4. **Siga todas as instruções.**
5. **Não utilize este aparelho perto da água.**
6. **Limpe apenas com um pano seco.**
7. **Não cubra nenhuma abertura de ventilação. Instale em conformidade com as instruções do fabricante.**
8. **Não instale perto de fontes de calor tais como radiadores, bocas de ar quente, fogões ou outros aparelhos que produzam calor (incluindo amplificadores).**
9. **Não anule a medida de segurança da ficha polarizada ou dotada de condutor de ligação à terra. Uma ficha polarizada tem dois contactos, sendo um mais largo do que outro. Uma ficha de condutor terra tem dois pólos e um terceiro contacto de ligação à terra. O pólo mais largo ou o terceiro contacto existem para sua segurança. Se a ficha fornecida não entra nas suas tomadas, consulte um electricista para substituição das tomadas obsoletas.**
10. **Proteja o cabo de alimentação contra pisadelas ou compressões, especialmente na ficha, conectores e pontos em que estes saem do aparelho.**
11. **Utilize apenas ligações/acessórios especificados pelo fabricante.**
12.  **Utilize apenas com o carrinho, suporte, tripé, base ou mesa especificados pelo fabricante ou vendidos com o aparelho. Ao utilizar um carrinho com o aparelho, desloque com cuidado para evitar danos decorrentes de um tombo.**
13. **Desconecte este aparelho quando houver trovoadas ou quando não for utilizado durante longos períodos.**
14. **Remeta todo o serviço de assistência para pessoal qualificado. O serviço de assistência torna-se necessário quando o aparelho tiver sofrido algum dano, mesmo no cabo de alimentação ou na ficha, quando sobre ele tiver pingado algum líquido ou caído algum objecto, quando tiver estado exposto à chuva ou humidade, quando não funcionar correctamente ou tiver caído.**
15. **Fonte de alimentação**
A fonte de alimentação deve apenas ser operada com a fonte de alimentação indicada na etiqueta de classificação. Se não tem a certeza do tipo de fonte de alimentação da sua residência, consulte o seu revendedor ou a empresa de distribuição de energia local.
16. **Cuidados gerais do aparelho**
Não abrir ou modificar o aparelho dado isso poder resultar em choque eléctrico ou incêndio. Não colocar jarras com flores, vasos de plantas, taças, produtos cosméticos, medicamentos, recipientes com líquidos ou pequenos objectos metálicos em cima ou junto do aparelho. Não colocar quaisquer objectos em cima do aparelho e não introduzir ou deixar que caiam no interior objectos metálicos, combustíveis ou líquidos, dado isso poder causar incêndio ou choque eléctrico. Se entrarem dentro do aparelho líquidos ou objectos estranhos, deve desligá-lo de imediato uma vez que o uso continuado do mesmo pode resultar em incêndio ou choque eléctrico. Não colocar o aparelho em cima de sintonizadores, aparelhagens áudio ou outro equipamento eléctrico. Não usar o aparelho como degrau ou assento. O aparelho podem cair e dar origem a danos ou lesões. Consultar pessoal qualificado para verificação do interior, ajustamento ou reparação.
17. **Onde não deve usar o aparelho**
Não usar o aparelho em casas de banho, zonas expostas a chuva ou neve, na praia, perto de água ou em condições de humidade. Não colocar o aparelho em locais instáveis, cozinhas, perto de desumidificadores ou em qualquer outro local com probabilidade de exposição ao fumo ou vapor. Não colocar o aparelho sob a acção da luz solar directa, perto de equipamento de aquecimento ou perto de chamas vivas. Pode resultar em incêndio, acidente ou mau funcionamento. Não colocar o aparelho em localizações expostas ao ar frio ou a corrente de ar. Pode dar origem a condensação, fuga de corrente ou danos térmicos. Não usar o aparelho em locais com muita poeira ou sujidade. Um ventilação de calor reduzida pode dar origem a danos térmicos.
18. **Calor do aparelho**
A base e as partes laterais do aparelho podem aquecer durante a utilização, pelo que, não deve tocar nas mesmas. Pode dar origem a queimaduras. Ligar ou desligar os cabos apenas depois da fonte de alimentação ter arrefecido.
19. **Mover o aparelho**
Quando mover o aparelho, desligar a alimentação de todos os equipamentos ligados e desligar os cabos de

alimentação, os cabos de ligação, os cabos do altifalante e outros fios que possam existir. Mover o aparelho enquanto os cabos estão ligados podem causar danos nos cabos, incêndio ou choque eléctrico. O aparelho é pesado e deve ser tido cuidado quando está a desembalar, mover ou içar o mesmo.

A fabricação também dá origem a zonas aguçadas no aparelho; use o maior cuidado no manuseamento.

20. Cabo de alimentação

Usar apenas o cabo de alimentação fornecido e não o deve dobrar, torcer, modificar para reparação ou cravar por baixo do aparelho. Os objectos pesados, calor ou tensão podem igualmente danificar o cabo de alimentação e dar origem a incêndio ou choque eléctrico. Quando desligar o cabo de alimentação da tomada de parede não puxar pelo cabo. Ao puxar pelo cabo de alimentação pode danificá-lo e dar origem a incêndio ou choque eléctrico. Não tocar no cabo de alimentação com as mãos molhadas. Não colocar o cabo de alimentação perto do equipamento de aquecimento e não usar o aparelho se a ficha não encaixar perfeitamente na tomada eléctrica ou se a ficha ou o cabo estiverem quentes. Se o cabo estiver danificado deve ser substituído, dado o uso continuado do mesmo pode resultar em incêndio ou choque eléctrico.

21. Ficha do aparelho

Introduzir totalmente a ficha até à respectiva base. A introdução incorrecta pode causar produção de calor, e a acumulação de poeira pode dar origem a um incêndio. O contacto com os terminais da ficha pode também causar choque eléctrico. Não ligar o aparelho a uma tomada onde não há ligação mesmo quando a ficha está introduzida totalmente até à respectiva base. Não usar o aparelho se a ficha estiver quente. A produção de calor pode dar origem a incêndio.

Se existir acumulação de pó ou metal nos terminais da ficha ou junto dos mesmos, limpar a ficha com um pano seco depois de a desligar. O uso continuado pode dar origem a incêndio ou choque eléctrico.

22. Sinais de perigo

Se observar um ruído estranho, fumo, odor não habitual ou outra condição anormal, desligar o aparelho, desligar o cabo de alimentação da tomada e solicitar a verificação do aparelho. O uso continuado pode dar origem a incêndio ou choque eléctrico.

23. Aumento de temperatura interna

Para evitar um aumento da temperatura interior quando está a instalar o aparelho, deve deixar o espaço suficiente entre o aparelho e as paredes ou outro equipamento. Quando instalado numa prateleira ou móvel semelhante, deve deixar um espaço de 10 cm (4") ou um intervalo maior na parte de cima e dos lados uma vez que o aumento da temperatura interior pode resultar em incêndio. Ter em atenção o seguinte:

- * Não colocar o aparelho numa zona com ventilação deficiente
- * Não colocar o aparelho em cima de uma carpete ou de uma cama
- * Não inclinar o aparelho ou colocá-lo na posição inversa

24. Adaptador CA

Usar apenas o adaptador de CA fornecida e garantir que o utiliza em local bem ventilado e protegido da humidade.

25. Não utilização prolongada

Se existir a probabilidade do aparelho não ser usado durante um período prolongado, desligar a alimentação de energia e desligar a fonte de alimentação.

26. Ajustamento do volume

Se for produzido um ruído anormal durante a reprodução com volume elevado, reduzir o nível do volume. O som distorcido pode causar sobreaquecimento dos altifalantes e do amplificador.

27. Ligar a TV/outro equipamento áudio

Quando ligar uma TV ou outro equipamento áudio, desligar sempre a energia, ler o manual de funcionamento de cada dispositivo e seguir as instruções para ligação. Usar apenas os cabos recomendados.

O uso de cabos ou extensões de cabos não recomendados pode causar produção de calor, queimaduras e incêndio.

28. Antena

A antena exterior deve estar situada afastada dos cabos da rede eléctrica.

29. Manutenção

Antes de limpar este produto, certificar-se que a corrente eléctrica e o cabo de alimentação estão desligados da tomada de parede. Limpar com um pano macio. Se o produto estiver especialmente sujo, humedecer e torcer o pano antes de usar. Completar secando com um pano macio e seco. Não usar líquidos solventes como o álcool ou diluente para limpar este produto, dado estes produtos químicos podem danificar o aparelho.

30. Casos onde deve parar de utilizar o aparelho

Pare de utilizar o aparelho quando:

- * O cabo de alimentação ou a ficha estejam danificados, ou
- * Tenham entrado no interior do aparelho, líquidos ou objectos, ou
- * O aparelho tenha sido exposto a chuva, ou
- * O aparelho esteja a funcionar incorrectamente, ou
- * O aparelho tenha sido deixado cair ou tenha sido danificado.

31. Crianças

Deve ter cuidado especial quando existem crianças em casa.

32. Avaria Temporária

Se este produto receber um choque externo forte (como o proveniente de um impacto, de electricidade estática ou de um pico de energia devido a relâmpagos), ou se este produto for usado incorrectamente, o mesmo pode parar de funcionar correctamente.

Nos casos referidos, pressionar o botão de alimentação para desligar a alimentação e depois voltar a ligar a mesma, e verificar se este produto está a funcionar correctamente.

33. Ondas de rádio

Não utilize o aparelho em zonas onde haja dispositivos médicos eléctricos, como por exemplo em hospitais. As ondas de rádio emitidas pelo aparelho podem afectar o funcionamento dos referidos dispositivos, dando origem a um funcionamento incorrecto e a potenciais acidentes.

Os utilizadores de pacemakers devem manter durante a utilização uma distância do aparelho de pelo menos 22 cm (9"). As ondas rádio emitidas pelo aparelho podem afectar o funcionamento do pacemaker.

Garantia e Pós-Serviço

■ Certificado de Garantia (incluído)

Depois de ler o conteúdo do Certificado de Garantia, guarde-o num local seguro.

■ Vida útil das Peças Consumíveis

A vida útil das peças consumíveis neste produto é um período de 8 anos a partir da data do fabricante. 'Peças Consumíveis' são definidas como as peças que são necessárias para garantir a funcionalidade do produto.

Safety Informations

USA

CAUTION: Radio Frequency Radiation Exposure

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines in Supplement C to OET65. This equipment should be installed and operated keeping the radiator at least 20cm or more away from person's body (excluding extremities: hands, wrists, feet and ankles).

Co-location: This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC WARNING

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

CANADA

CAUTION: Radio Frequency Radiation Exposure

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets RSS-102 of the IC radio frequency (RF) Exposure rules. This equipment should be installed and operated keeping the radiator at least 20cm or more away from person's body (excluding extremities: hands, wrists, feet and ankles).

ATTENTION: l'exposition aux rayonnements radiofréquence

- Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements énoncées pour un environnement non contrôlé et respecte les règles d'exposition aux fréquences radioélectriques (RF) CNR-102 de l'IC. Cet équipement doit être installé et utilisé en gardant une distance de 20 cm ou plus entre le dispositif rayonnant et le corps (à l'exception des extrémités : mains, poignets, pieds et chevilles).

Industry Canada Notice

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Industry Canada Caution

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause interference, and
- (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'IndustrieCanadaapplicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

EU Declaration of Conformity

Bulgarian

С настоящето, FUJITSU TEN LIMITED, декларира, че Wireless Speaker System, TD-M1 е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими разпоредби на Директива 1999/5/EC.

Czech

FUJITSU TEN LIMITED tímto prohlašuje, že tento Wireless Speaker System, TD-M1 je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

Danish

Undertegnede FUJITSU TEN LIMITED erklærer herved, at følgende udstyr Wireless Speaker System, TD-M1 overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Dutch

Hierbij verklaart FUJITSU TEN LIMITED dat het toestel Wireless Speaker System, TD-M1 in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

English

Hereby, FUJITSU TEN LIMITED, declares that this Wireless Speaker System, TD-M1 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Estonian	Käesolevaga kinnitab FUJITSU TEN LIMITED seadme Wireless Speaker System, TD-M1 vastavust direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.
Finnish	FUJITSU TEN LIMITED vakuuttaa täten että Wireless Speaker System, TD-M1 tyypinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.
French	Par la présente FUJITSU TEN LIMITED déclare que l'appareil Wireless Speaker System, TD-M1 est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.
German	Hiermit erklärt FUJITSU TEN LIMITED, dass sich das Gerät Wireless Speaker System, TD-M1 in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.
Greek	ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ FUJITSU TEN LIMITED ΔΗΛΩΝΕΙ ΟΤΙ Wireless Speaker System, TD-M1 ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 1999/5/ΕΚ.
Hungarian	Alulírott, FUJITSU TEN LIMITED nyilatkozom, hogy a Wireless Speaker System, TD-M1 megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.
Italian	Con la presente FUJITSU TEN LIMITED dichiara che questo Wireless Speaker System, TD-M1 è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.
Latvian	Ar šo FUJITSU TEN LIMITED deklarē, ka Wireless Speaker System, TD-M1 atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.
Lithuanian	Šiuo FUJITSU TEN LIMITED deklaruoją, kad šis Wireless Speaker System, TD-M1 atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.
Maltese	Hawnhekk, FUJITSU TEN LIMITED, jiddikjara li dan Wireless Speaker System, TD-M1 jikkonforma mal-htigijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn rilevanti li hemm fid-Direttiva 1999/5/EC.
Montenegrin	Ovim, FUJITSU TEN LIMITED, izjavljuje da ovaj Wireless Speaker System, TD-M1 je usklađen sa bitnim zahtjevima i drugim relevantnim odredbama Direktive 1999/5/EC.
Polish	Niniejszym FUJITSU TEN LIMITED oświadczą, że Wireless Speaker System, TD-M1 jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.
Portuguese	FUJITSU TEN LIMITED declara que este Wireless Speaker System, TD-M1 está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.
Romanian	Prin prezenta, FUJITSU TEN LIMITED, declară că aparatul Wireless Speaker System, TD-M1 stă în conformitate cu cerințele esențiale și cu alte prevederi pertinente ale Directivei 1999/5/CE.
Slovak	FUJITSU TEN LIMITED týmto vyhlasuje, že Wireless Speaker System, TD-M1 spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.
Slovenian	FUJITSU TEN LIMITED izjavlja, da je ta Wireless Speaker System, TD-M1 v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES.
Spanish	Por medio de la presente FUJITSU TEN LIMITED declara que el Wireless Speaker System, TD-M1 cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.
Swedish	Härmed intygar FUJITSU TEN LIMITED att denna Wireless Speaker System, TD-M1 står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.
Icelandic	Hér með lýsir FUJITSU TEN LIMITED yfir því að Wireless Speaker System, TD-M1 er í samræmi við grunnkröfur og aðrar kröfur, sem gerðar eru í tilskipun 1999/5/EC.
Norwegian	FUJITSU TEN LIMITED erklærer herved at utstyret Wireless Speaker System, TD-M1 er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.



The latest "DECLARATION of CONFORMITY" (DoC) is available at the following:
DoC address: FUJITSU TEN LIMITED
2-28, Goshō-dori 1-chome, Hyogo-ku, Kobe, 652-8510,
Japan

修理及びご不明な点に関するご相談は

下記「富士通テン株式会社 ECLIPSE TD インフォメーション」にお問い合わせください。

Repairs and Enquiries

Please contact the following or the store you purchased the goods.

Reparaturen und Anfragen

Wenden Sie sich bitte an die folgende Adresse oder an das Verkaufsgeschäft.

Réparations et renseignements

Veuillez contacter le service suivant, ou le magasin où vous avez acheté les produits.

Riparazioni e informazioni

Contattare il seguente rivenditore o il negozio in cui è stato acquistato il prodotto.

Reparaciones y consultas

Contáctese con el siguiente o la tienda donde compró esta mercadería.

Reparações e Questões

Contacte a loja onde adquiriu os produtos ou o seguinte.

富士通テン株式会社（日本）
ECLIPSE TD インフォメーション
フリーダイヤル：0120-02-7755
受付時間：午前10：00～12：00
午後 1：00～5：00
（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）
WEB問合せ： <http://www.eclipse-td.com/>
弊社ホームページのサポートページからお問合せください。

FUJITSU TEN CORP. OF AMERICA (USA)
Eclipse TD Support
Tel: 1-800-237-5413
Support Language: English
Business Hours: 8:30AM-5:00PM (Pacific Time) Monday to Friday
Web Support: <http://www.eclipse-td.net/>

FUJITSU TEN (Europe) GmbH
Eclipse TD Support
Tel: +49-211-301875-577
Support Language: English / Germany
Business Hours: 9:00-16:00 Monday to Friday
Web Support: <http://www.eclipse-td.net/>